

# 明治大学大学院政治経済学研究所 博士学位取得のためのガイドライン

課程博士

## 【本研究科で授与する学位】

政治学専攻	博士（政治学）	Doctor of Political Science
経済学専攻	博士（経済学）	Doctor of Economics

## 【博士学位請求の要件】

### 在学期間

- (1) 本研究科博士後期課程に3年以上（見込を含む）在学し、所定の研究指導を受けていること。  
ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、本研究科委員会の議を経て、博士後期課程に1年（標準修業年限が1年以上2年未満の修士課程又は専門職学位課程を修了した者にあつては、3年から当該修業年限を減じた期間）以上在学すれば足りるものとする。
- (2) 修士課程を1年で修了した者にあつては、本研究科博士後期課程に3年以上（見込を含む）在学し、所定の研究指導を受けていること。  
ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、本研究科委員会の議を経て、博士後期課程に2年以上在学すれば足りるものとする。
- (3) 前在学時に本研究科博士後期課程に3年以上在学し、所定の研究指導を受けた後退学した者にあつては、前在学時の入学年度から起算して8年以内に限り、研究科委員会の許可を得て再入学し、課程博士の学位を請求できるものとする。

### 修了要件

- (1) 指導教員による必要な研究指導を受けなければならない。
- (2) 研究指導上必要と認められるときは、授業科目を履修することができる。
- (3) 指導教員が必要と認めた場合には、学則別表1の2に規定する研究科間共通科目を履修することができる。

### 研究業績

- (1) 本大学院在学中に学術雑誌などに発表した論文が、原則として5本（修士論文、研究論集論文、明治大学政経学会など諸研究会の発表要旨又は発表に基づく論文を含む）以上であること。
- (2) 博士学位請求論文を提出する者は、論文提出3カ月前までに政治経済学研究会においてその論文の内容に関する研究発表を行うこと。

### 研究指導

以下に掲げる本研究科学位請求までのプロセスを経ている者とする。

## 【学位請求までのプロセス】

### 研究指導体制

すでに入学時に決定している指導教員が研究指導の責任を負う。毎週の授業である「特殊研究」を通じて、学生の研究の進捗状況を把握する。あわせて、当該指導教員と同じ科目系に属する教員を中心に、研究指導への協力を求め、集団的な態勢で研究水準の向上を図る。

### 1年次～3年次

課程博士論文の提出資格要件である学術論文5本以上（修士論文を含む）の作成に向けた指導を受ける。具体的には、『明治大学社会科学研究所紀要』、本研究科が年2回発行する学術雑誌である『政

治学研究論集』および『経済学研究論集』，さらには学外の学術雑誌への論文投稿をする。また，毎年1月に開催される明治大学政経学会や学外の研究会における報告を積極的に行う。

### 博士論文提出年次

当該年次の7月末日までに，課程博士論文の提出資格要件である政治経済学研究会（博士論文研究発表会）を開催する。10月末日の提出最終期限までに論文を提出できるように，内容面の充実はもちろんのこと，形式要件にも不備のないように配慮する。

## 博士論文に求められる要件

博士の学位論文は，専攻分野について研究者として自立して研究活動を行い，又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を示すと認められるものであり，かつ，本研究科の博士論文として相応の質・量，内容・水準を備え，以下の点に留意したものでなければならない。

- (1) 論文の独創性
- (2) 研究テーマの学問的意義・適切性
- (3) 論文の体系性
- (4) 先行研究の調査
- (5) 理論的分析・実証的分析
- (6) 論旨・主張の統合性と一貫性
- (7) 形式的要件

## 【博士学位請求時の提出書類・提出期日】

### 提出書類

- (1) 学位請求論文3部（仮製本可） 【見本1】
- (2) 論文要旨（4000字程度）65部，及びデジタルデータ1部 【見本2】  
A4版，4000字程度（英文，1000ワード程度），デジタルデータはフロッピーもしくはCDR等に保存のうえ提出のこと。
- (3) 学位請求書（本学所定様式）※要指導教員の承認印 【本学所定様式：見本3】  
論文題名は邦文には英文訳を，欧文には邦文訳を付すこと。  
（欧文が英文以外の場合，英文訳も付すこと。）
- (4) 履歴書（本学所定様式） 【本学所定様式：見本4】
- (5) 業績書（本学所定様式） 【本学所定様式：見本5】
- (6) 指導教員の推薦書

### 提出期日

- (1) 申請期日：4月1日～10月末日
- (2) 申請先：大学院グループ政治経済学研究科
- (3) 審査手数料：不要

## 【学位審査の概要】

### 指導教員による承認

博士学位を請求しようとする者は，博士論文提出資格を満たし，指導教員から当該論文の内容・水準・形式について確認及び指導を受け，指導教員が博士学位請求に十分な水準であると判断をした場

合に、論文を提出することができる。

### 研究科委員会による受理審査

研究科執行部は提出された学位請求論文について、申請資格と当該論文の形式要件について確認を行う。研究科執行部が提出資格と論文の形式要件を満たすと判断した場合、研究科委員会を開催し、当該論文の受理について指導教員からの推薦をもとに審査し、受理の可否を決定する。

### 審査委員による本審査

研究科委員会は、学位請求論文としての受理を決定した論文に対して、主査1名及び副査2名以上の審査委員を選出する。

審査委員は、当該学位請求論文を中心としてこれに関連ある科目について、試問の方法により審査を行う。審査終了後、審査委員は研究科委員会に合否の提案とその理由を記した審査結果報告書を提出する。なお、審査委員による審査期間は概ね6ヶ月を標準とする。

### 学内機関による審査

研究科委員会は審査委員からの報告をもとに、審議のうえ投票により合否を決定する。研究科委員会で合格と認められた者は、大学院委員会の承認を経て、博士学位が授与される。

## 【学位審査等に関わる教員の責務】

### 審査委員の構成と責務

審査委員は、指導教員のほか、当該論文に関連ある科目の担当教員2名以上（審査のため必要がある場合は、研究科委員会の議を経て、講師又は他の大学院若しくは研究所等の教員等の協力を求めることがある）により構成し、厳正なる学位審査に努めるものとする。

### 各教員の責務

各教員は、研究科委員会における審査において、当該学位論文を公正かつ客観的に評価し、当該学位の水準を保つよう努めるものとする。

## 【博士学位論文の公表】

### 審査要旨の公表

博士学位が授与された場合は、当該学位論文の内容の要旨及び審査結果の要旨を公表する。

### 学位論文の公表

博士学位論文は、本学学位規程第22条に準拠してこれを公表しなければならない。

#### 明治大学学位規程 第22条

本大学において博士の学位を授与された者は、当該博士の学位を授与された日から1年以内に、明治大学審査学位論文と明記して、当該学位論文を印刷公表するものとする。ただし、当該博士の学位を授与される前に、既に印刷公表したときは、この限りでない。

2 前項の規定にかかわらず、博士の学位を授与された者は、やむを得ない事由がある場合には、本大学の承認を受けて、当該学位論文の全文に代えて、その内容を要約したものを印刷公表することができる。

3 前項の場合において、本大学は、その論文の全文を、求めに応じ、閲覧に供するものとする。

## 【学位論文の保管】

合格した博士学位論文は、明治大学中央図書館及び国立国会図書館関西館に保管される。

【論文表紙様式】

原則としてA4版，黒表紙（ハードカバー）・金文字

<p><u>背表紙</u></p> <p>博士 ○          士 ○          学 ○          位 ○          請 ○          求 年          論 度          文</p> <p>論          文          タ          イ          ト          ル</p> <p>○          ○          学          専          攻</p> <p>○          ○          ○          ○</p>	<p style="text-align: center;"><u>表紙</u></p> <p style="text-align: center;">明治大学大学院政治経済学研究科          ○○○○年度          博士学位請求論文</p> <p style="text-align: center;">○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○          ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</p> <p style="text-align: center;">（原則として，英文訳も併記すること）</p> <p style="text-align: center;">学位請求者 ○○学専攻          ○ ○ ○ ○</p>
---	--



甲（課程博士）

学位請求書

年 月 日

明治大学大学院

政治経済学研究科委員長 殿

政治経済学研究科 学専攻  
氏名 印

年 月 日生（ 歳）

明治大学学位規程第5条の規定に基づき、下記によって博士（ ）の学位を請求いたします。

論文題名  ※邦文題名には英文訳、外国語題名には邦文訳及び英文訳を記入すること。	訳：（	
	）	
指導教員名		
印刷公表の方法及び時期	公表（予定） 年 月 日	出版物の種類及び名称
	公表内容 全文・要約	
本籍地	現住所 〒	
	方 TEL	
学籍番号	入学年度	年度入学
	再入学年度	

委員長 承認印		専攻主任 承認印		指導教員 承認印	
------------	--	-------------	--	-------------	--

- (注) 1 所定の履歴書及び業績書を添付すること。  
 2 論文は\_\_部、論文要旨は\_\_部提出すること。  
 3 出版物の種類及び名称欄には、学会誌、学内誌、単行本等の種類及び名称を記入し、出版社等の名称を付記すること。  
 4 本籍地は都道府県名を記入、外国人の場合は国籍を記入すること。

研究科委員会 論文受理 年 月 日  
 研究科委員会 審査合格 年 月 日  
 大学院委員会 審査合格 年 月 日

(表 面)  
履 歴 書

(記入年月日 年 月 日)

写真貼付欄  
(4cm×3cm)

ふりがな	男・女
氏 名	
生年月日	年 月 日生

ふりがな		国 籍
現住所	〒 — — TEL — — —	
学 歴 ・ 資 格	修学期間 (年・月)	卒・修・退・在学
高等学校	年 月	卒 業
	・ ~ ・	

~~~~~  
~~~~~

	・ ~ ・	
	・ ~ ・	

学位	① 修士 ( _____ 大学) _____ 年 _____ 月 _____ 日 取得
	② 博士 (課程・論文) ( _____ 大学) _____ 年 _____ 月 _____ 日 取得

- 1 氏名欄は自署 (手書き) で記入してください。
- 2 年号は西暦で記入してください。
- 3 学歴は高等学校卒業から記入してください。
- 4 大学院については、「修士」・「退学 (〇年間に在学)」・「退学 (単位修得)」・「在学中」のいずれかを記入してください。
- 5 学位欄は、下線部に専攻分野の名称を記入してください。博士の学位については、「課程・論文」のいずれかに〇をつけてください
- 6 職歴は、教員歴以外についても全て記入してください。無職の期間については、「無職」と記入してください。
- 7 専任教員については、明治大学所定の健康診断書 (封緘) を提出してください。
- 8 外国籍の場合は、教員採用様式第1-2号を使用してください。

(裏 面)

職 歴 (業績は別紙)	
年 月 日 ~ 年 月 日	
・ ・ ~ ・ ・	

~~~~~  
~~~

|           |  |
|-----------|--|
| ・ ・ ~ ・ ・ |  |
| ・ ・ ~ ・ ・ |  |
| ・ ・ ~ ・ ・ |  |

